個人用マクロブックを保存できない場合の操作

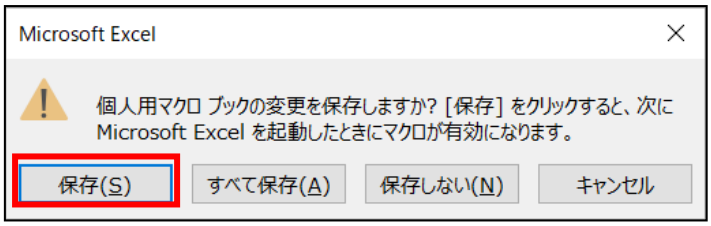
現在、Excel2016 の最新バージョン（Office365 も含みます）において、個人用マクロの保存時にエラーメッセージが表示され、保存できない状態となっています。原因は Excel のソフト上の問題と考えられます。マイクロソフトでも問題は認識していますが、現在のところ修正の時期は公表されておりません。

Excel2016 をご利用の方は、マイクロソフトによる修正が完了するまでの間、該当箇所の手順を以下の操作に置き換えて学習していただきますようお願いいたします。

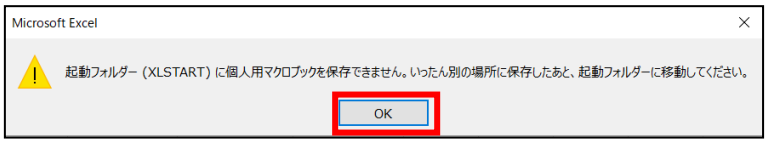
＜該当箇所＞

第 1 単位テキスト（EMS-01-1）　33 ページ　手順 12

＜テキスト 33 ページ　手順１２以降の操作＞



12. ［保存］をクリックします。



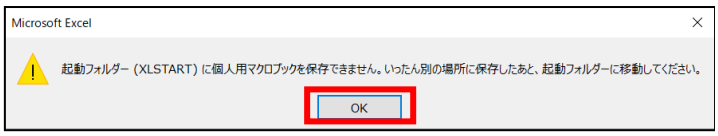
「起動フォルダー(XLSTART)に個人用マクロブックを保存できません。いったん別の場所に保存したあと、起動フォルダーに移動してください。」というメッセージが表示されます。

13. ［ＯＫ］ボタンをクリックします。

［名前を付けて保存］ダイアログボックスが表示されます。

14. **［ファイル名］に半角大文字で「PERSONAL」と入力し、［ファイルの種類］で「Excel バイナリブック」を選択して、［保存］ボタンをクリックします。**

上記操作により、個人用マクロブックが保存されます。



以降、個人用マクロブックを保存する際にも、左記のメッセージが表示されますが、２回め以降は［OK］ボタンをクリックするだけで保存されます。

個人用マクロブックの保存箇所は、自動的に「C:¥Users¥ユーザー名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Excel¥XLSTART」に設定されています。

※「Users」は「ユーザー」の場合もあります。

※個人用マクロブックの削除や保存場所については、テキスト 88 ページで学習します。

以上